

## 沈砂池・沈殿池放流口付近の岩石の調査・分析結果について（概要）

沈砂池・沈殿池放流口付近の岩石等の表面に付着している物質を調査・分析した結果、マンガン、鉄が主成分であり、そのほとんどは酸化物であることを確認しました。

また、沈砂池・沈殿池に流入・放流している水は、雨水や地下水等の自然由来の水です。

これらのことから、岩石等の黒色化の原因は、自然の地質に由来するマンガン、鉄によるものであり、これによる周辺環境への影響はないものと考えています。

### 1. 調査・分析実施日

平成29年6月12日（月）～26日（月）

### 2. 分析サンプル

沈殿池放流口付近の同地点から採取した2種類の岩石（写真-1参照）

### 3. 分析内容

蛍光X線分析法等により、2種類の岩石表面の成分を確認

### 4. 分析結果

表-1のとおり

表-1 岩石表面の付着物の成分分析結果

（単位：%）

調 査 場 所	含有元素 分析サンプル	Mn	Si	Fe	Ca	Al	Cl	Zn	K	Ni
		(マガン)	(ケ素)	(鉄)	(カルシウム)	(アルミニウム)	(塩素)	(亜鉛)	(カリウム)	(ニッケル)
放流口の出口	黒色化した岩石	59	11	7	6	4	3	2	1	1
	黒色化していない岩石	0	76	2	3	9	-	0	10	-

※一般財団法人広島県環境保健協会による分析結果



写真-1 分析サンプル